

第87期 株主通信

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

Produce
The Future



株式会社 GSIクレオス



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、第87期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の営業を終了いたしましたので、ここに営業の概況と決算をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月

代表取締役社長

中島 浩二

第87期の業績

当期におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの、中国をはじめとする新興国経済の減速や英国のEU離脱決定に伴う海外景気の下振れ懸念に加えて、米国新政権の政策効果への思惑から金融資本市場が大きく変動するなど、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当期業績は、売上高は前期比10,107百万円、6.7%減収の141,532百万円となりました。売上総利益は、前期比504百万円、3.7%減益の13,153百万円、営業利益は、前期比81百万円、6.6%増益の1,309百万円、経常利益は、前期比131百万円、13.5%増益の

1,107百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比885百万円、118.2%増益の1,634百万円となりました。

第87期業績

売上高	141,532百万円	前期比	△6.7%
営業利益	1,309百万円	前期比	6.6%
経常利益	1,107百万円	前期比	13.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,634百万円	前期比	118.2%

次期の見通し

依然として先行き不透明な経営環境が続くと思われませんが、海外事業の拡大と収益性の向上を重点施策として、収益基盤の強化を図るとともに財務体質の改善を進めてまいります。

第88期業績予想

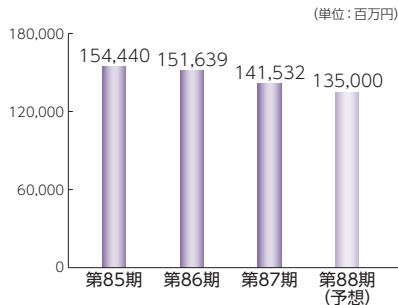
売上高	135,000百万円
営業利益	1,400百万円
経常利益	1,200百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	800百万円

配当について

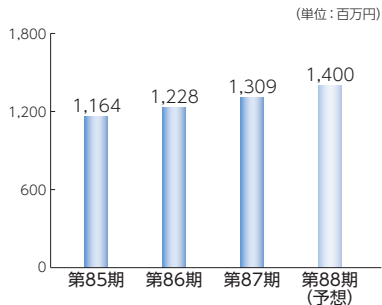
当社は、株主の皆様に対する利益還元が重要な経営課題であるとの認識のもと、将来の事業拡大に必要な投資等のための内部留保の充実を図りながら、業績に見合った利益配分を安定的に行うことを基本方針としております。この方針にもとづき、当期の配当金は、前期に比べ1円の増配を実施し、1株当たり3円とさせていただきます。また、次期の配当金につきましても、1株当たり3円を予定しております。

業績の推移(連結)

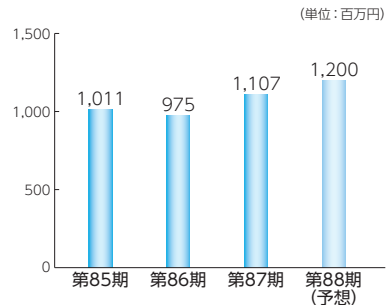
売上高



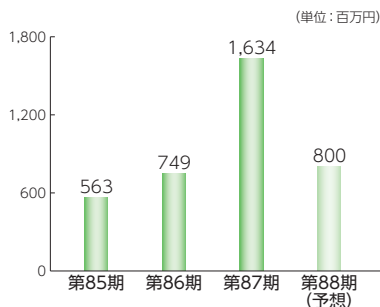
営業利益



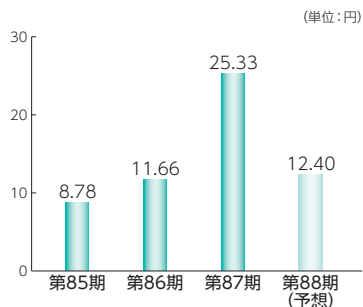
経常利益



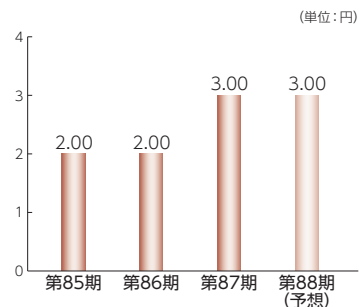
親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり当期純利益



配当金



セグメント別概況

繊維事業

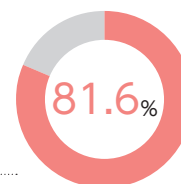
主要商品：

繊維原料、テキスタイル、
レッグ・インナー・
アウターウェア 他

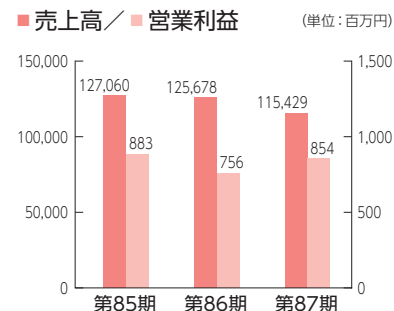


売上高	115,429百万円	
前期比		△8.2%
営業利益	854百万円	
前期比		13.0%

売上構成比



- 肌着やパンスト等は平成28年9月末の事業譲渡により、機能性の高いインナー用の原糸および生地は円高に伴い、売上高が大きく減少しました。また、ソックスも、低採算取引を見直したことから減少しました。一方、企画提案型の婦人ファンデーションは、取引が増加するとともに採算が好転し、インナー製品のOEM取引も増加しました。
- アウター用の生地輸出は、欧米やアジア向けが減少しましたが、アウター製品のOEM取引は、レディース向けが堅調に推移しました。婦人アパレル事業は販売が伸びず苦戦しました。



工業製品事業

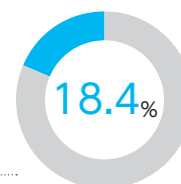
主要商品：

化学品、機械装置・資材、
ホビー・生活関連品 他

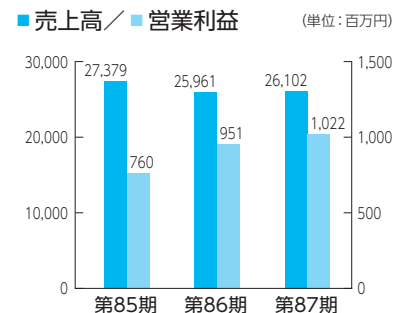


売上高	26,102百万円	
前期比		0.5%
営業利益	1,022百万円	
前期比		7.5%

売上構成比



- 樹脂の添加剤は、欧米やアジア向けが増加しました。一方、フィルムの取引は、市況の悪化を受けて減少し、化粧品原料の取引も減少しました。
- ホビー関連商品は堅調に推移しました。
- ナノテクノロジー事業は、塗料分野において、株式会社竹中製作所等と共同でアラブ首長国連邦に、石油プラントなどに向けて超高性能防錆処理加工とその製品販売を行う新会社を設立しました。



■米国アンダーウェアブランド「Robert P. Miller (ロバート・ピー・ミラー)」の販売を開始 —株式会社アマノが商標権を取得—

当社の連結子会社である株式会社アマノは、本年1月に老舗アンダーウェアブランド「Robert P. Miller (ロバート・ピー・ミラー)」の商標権を当社の米国現地法人を通じて取得し、日本市場を対象にその製品の企画・生産・販売を開始しました。

上質な米国産コットンを使用した糸を、パネルリブと呼ばれる独特な製法で丁寧に編み込んでいるのがこのブランドの特徴で、肌触りが柔らかく着心地が良いことから、日本でもアメリカンファッションの定番として多くの人に愛用されています。

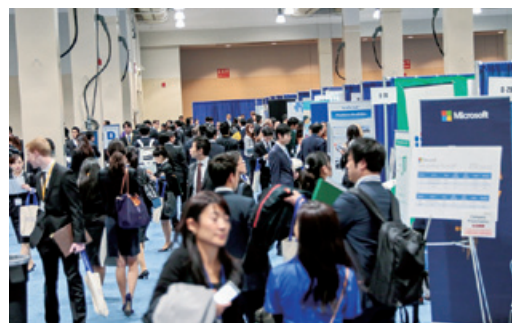
株式会社アマノは、当社の繊維事業部門と連携し、日本市場にマッチした製品を展開することで、同ブランドの拡販に取り組んでまいります。まずは、メンズの定番Tシャツ、ボクサーパンツやソックスを皮切りに、順次、インナーカジュアルウェアやレディース製品などへと品揃えを増やす予定にしております。



「Robert P. Miller」のライセンス商品

■日英バイリンガル向け就職イベント「ボストンキャリアフォーラム」に参加 —グローバル人材の確保に注力—

当社は、昨年11月にボストンで開催された、世界最大級の日英バイリンガル向け就職イベント「ボストンキャリアフォーラム」に参加し、会社説明会を実施しました。



「ボストンキャリアフォーラム」の様子

「世界で稼ぐ力」を徹底的に強化するという方針のもと、海外事業の拡大を進める当社は、2015年より2年連続でこのイベントに参加し、日本人留学生らに対して採用活動を行っています。

当社は、国内の新卒採用に加え、外国人を含めたキャリア採用やこのような採用活動により、グローバル人材の確保に注力しています。



当社ブースでの会社説明会の様子

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期	
	平成29年3月31日現在	平成28年3月31日現在	
資産の部	流動資産	54,308	58,066
	固定資産	11,168	10,140
	有形固定資産	4,237	3,646
	無形固定資産	742	813
	投資その他の資産	6,189	5,680
資産合計	65,476	68,206	
負債の部	流動負債	46,292	50,992
	固定負債	1,220	1,305
負債合計	47,513	52,297	
純資産の部	株主資本	17,346	15,718
	その他の包括利益累計額	616	190
純資産合計	17,963	15,908	
負債純資産合計	65,476	68,206	

連結貸借対照表(要旨)のポイント

資産

売上債権および商品の減少等により、前期末比2,729百万円の減少

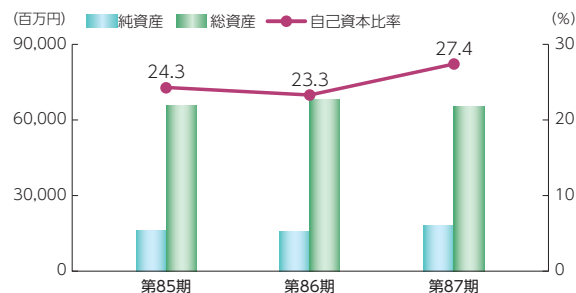
負債

仕入債務の減少等により、前期末比4,783百万円の減少

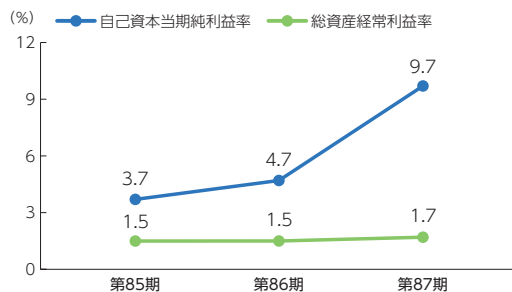
純資産

親会社株主に帰属する当期純利益の計上による株主資本の増加等により、前期末比2,054百万円の増加

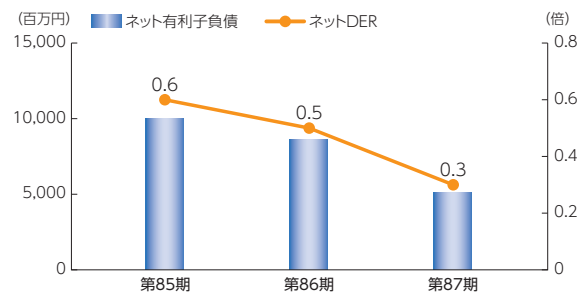
純資産(百万円)／総資産(百万円)／自己資本比率(%)



自己資本当期純利益率(%)／総資産経常利益率(%)



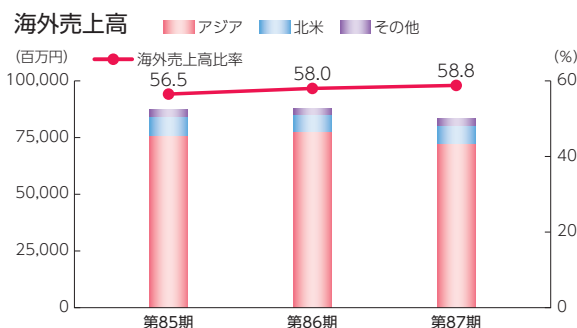
ネット有利子負債(百万円)／ネットDER(倍)



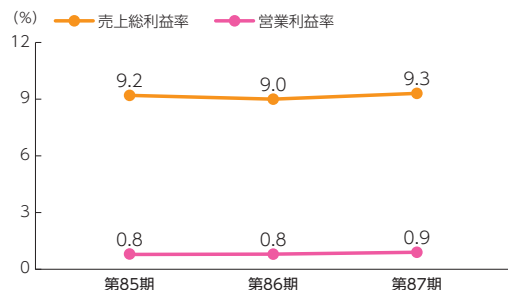
連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日
売上高	141,532	151,639
売上原価	128,379	137,982
売上総利益	13,153	13,657
販売費及び一般管理費	11,843	12,428
営業利益	1,309	1,228
営業外収益	203	161
営業外費用	405	414
経常利益	1,107	975
特別利益	1,954	636
特別損失	710	658
税金等調整前当期純利益	2,351	953
法人税等合計	716	203
非支配株主に帰属する当期純利益	—	0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,634	749



売上総利益率(%) / 営業利益率(%)



連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	165	1,344
投資活動による キャッシュ・フロー	3,428	611
財務活動による キャッシュ・フロー	△264	△1,261
現金及び現金同等物の 期末残高	12,371	9,037

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)のポイント

営業活動によるキャッシュ・フロー

売上債権の減少等により、165百万円の増加

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の売却による収入等により、3,428百万円の増加

財務活動によるキャッシュ・フロー

リース債務の返済等により、264百万円の減少

会社概要

会社の概要 (平成29年3月31日現在)

会社名	株式会社GSIクレオス		
本社	東京都千代田区九段南二丁目3番1号		
設立	1931年10月31日		
資本金	71億86百万円		
従業員数	569名(連結)		
拠点	国内 7ヶ所	海外	17ヶ所
連結子会社	国内 8社	海外	8社
ホームページ	http://www.gsi.co.jp		

株式の状況 (平成29年3月31日現在)

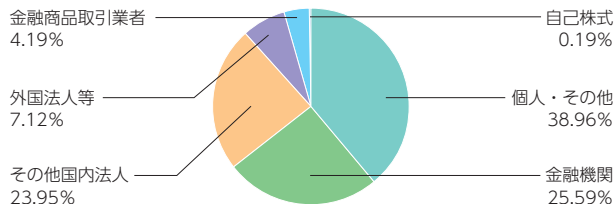
発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	64,649,715株 (自己株式123,824株を含む)
株主数	5,623名

大株主(上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
グンゼ株式会社	9,321	14.45
株式会社みずほ銀行	3,182	4.93
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,172	4.92
日本生命保険相互会社	2,328	3.61
東レ株式会社	1,982	3.07
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,594	2.47
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,084	1.68
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,067	1.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	919	1.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	890	1.38

(注) 持株比率については、自己株式(123,824株)を控除して算出し、小数点以下第3位を四捨五入して表示しております。

株主構成(所有者別株式数の割合)



取締役・執行役員 (平成29年6月29日現在)

取締役

代表取締役社長 社長執行役員	中島 浩二
常務取締役 常務執行役員	松下 康彦
常務取締役 常務執行役員	吉永 直明
常務取締役 常務執行役員	中山 正輝
取締役 執行役員	荒木 靖司
取締役 執行役員	新美 一夫
取締役 執行役員	大西 文博
社外取締役	岩田 紀治

<監査等委員>

取締役	浅野 幹雄
社外取締役	金井 博芳
社外取締役	後藤 芳浩

(注) 浅野幹雄は、常勤の監査等委員であります。

執行役員

宮崎 晃一	大賀 浩司
松尾 慶彰	森田 雅彦
西村 裕樹	鈴木 恵太

株主メモ

証券コード 8101

上場証券取引所 東京

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

期末配当金
受領株主確定日 3月31日

単元株式数 1,000株

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL: 0120-232-711 (通話料無料)

公告の方法 電子公告

当社のホームページに掲載いたします。
公告掲載アドレス <http://www.gsi.co.jp/ir/notice>
(ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

